



6月26日

## 将来を担う 町の子ども達のため 細道コンサルタントが寄附

細道コンサルタントの久保佳幸社長らが役場を訪れ、会社創業70年と、法人化50年を迎えることを記念し、教育振興として町へ100万円を寄附されました。

細道コンサルタントは昭和23年に創業、昭和44年に有限会社として法人化され、久保社長は「将来を担う子どもたちの教育に役立ててほしい」と話されていました。

子どもたちのために、大切に使用させていただきます。



7月1日

## 軽快な演奏で 観客を魅了

### NHK公開収録「吹奏楽のひびき」

NHK室蘭放送局の公開収録「吹奏楽のひびき」が総合文化会館で開催されました。

この日の公開収録には、約600名が来場し、動物キャラクターによる金管五重奏「ブルーシアンブラス」の軽快な演奏が披露されました。

今回の収録は、8月31日(木)午前5時からのNHKBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放映されます。



7月15日

## 100歳おめでとう ございます 小林豊さんに祝品贈呈

浦河緑苑に入所中の小林豊さんが100歳を迎え、池田町長から100歳を記念してタオルケットが贈られました。

10人兄弟の4男として浦河町に生まれた小林さん。

この日は小林さんのご家族も駆け付け、祝福される中、池田町長から「100歳おめでとうございませう。長生きしてくださいね」と声をかけられると、笑顔で応えられていました。



7月15日

## おいしいいちごを 召し上がれ

### うらかわ夏いちごの日

今年も夏いちごの日(7・15)にちなんだイベントが総合文化会館で開催されました。

会場にはたくさんのお土産が並び、いちごアイスやパック詰め放題などには行列ができていました。また、いちごパフェなどの体験コーナーでは、「きれいに作るのが難しい」という声があがっていましたが、美味しく作ることができた様子で、多くの家族連れでにぎわいました。



### 一日たつぷり 馬と触れ合う体験学習 JJC子どもチャレンジ

馬産地の子どもたちが馬文化に触れる機会をと、浦河青年会議所（浦河JJC・郷家丈史理事長）主催の「JJC子どもチャレンジ」が乗馬公園などで行われました。ばふんペーパー作りやJRA施設見学、馬のお世話体験など24名の小学生が参加。

一緒に参加した浦河高校生もボランティアの指導役として活躍。子ども達と一緒に馬との触れ合いなどを楽しんでいました。



7月17日

### 悔いのないよう全道 大会でもがんばれ！ 中体連全道大会激励会

北海道中学校体育大会に出場する選手の激励会が生涯学習センターで開かれ、サッカーなど8種目に出場する56名の中学校選手が浅野教育長、塩出体育協会会長から激励を受けました。

選手を代表して、バドミントン男子個人に出場する浦河第二中学校3年生の廣島凱輝（がいき）さんは、「全道大会の大きな舞台でも日頃の練習の成果を発揮し、全力でプレーします」と決意表明をしました。



7月18日

### 多くの若者が 交流する機会を うらかわ異業種交流会

うらかわ出合い交流イベント実行委員会（中川雅之委員長）が主催する「異業種交流会」がウエリントンホテルで開かれ、町内の若者や既婚者の方も気軽に参加できる交流会に約60名が参加しました。若手建築グループ「URAKAWA Yamori（うらかわやもり）」や「ばふんペーパー」に取り組む2組から活動内容が紹介され、交流時間では食事をしながら楽しく交流を深めました。



7月21日

### 平和への誓いを 新たに

#### 浦河町戦没者追悼式

戦没者追悼式が基幹集落センター堺町会館で行われ、遺族や関係者ら約70名が参列しました。

池田町長から「記憶を次の世代へ継承し、再び戦前と呼ばれる時代が来ないように」との式辞、全員での黙とうに続き、遺族会関係者が追悼の辞を述べました。

その後、参列者は祭壇に白菊を献花。戦没者の冥福を祈り、未来へ続く平和への誓いを新たにしました。



7月25日